




(別紙)

森の力再生事業更新等状況調査野帳

調査年月日 令和 年 月 日

整備年度	年度	整備者名	
整備箇所		整備面積	
更新調査標準地番号			

下層植生の状況	広葉樹などの下層植生が地表を覆っている割合(植被率)	<input type="checkbox"/> 20%を超え 40%以下 <input type="checkbox"/> 40%を超え 60%以下 <input type="checkbox"/> 60%を超え 80%以下 <input type="checkbox"/> 80%を超える	<input type="checkbox"/> 10%を超え 20%以下	<input type="checkbox"/> 10%以下
	評価	A	B	C

下層植生に影響を与えている要因の状況	シカ等	<input type="checkbox"/> 影響は無し、または低い ・食痕はほとんどなし ・標準地内及び周辺で、糞塊の発見数は1糞塊以下	<input type="checkbox"/> 影響は中程度 ・食痕は枝葉先に多い。 ・標準地内及び周辺で、糞塊の発見数は2~5糞塊以下	<input type="checkbox"/> 影響は高い ・食痕や樹皮食い等の被害が目立つ。 ・標準地内及び周辺で、糞塊の発見数は6糞塊以上
	標高	<input type="checkbox"/> 植物の生育に適する ・標高 400m 以下	<input type="checkbox"/> 植物の生育はやや遅い ・標高 400m~ 800m 以下	<input type="checkbox"/> 植物の生育は遅い ・標高 800m を超える
	土壌(傾斜は目安)	<input type="checkbox"/> 影響は無し、または低い ・土壌侵食なし	<input type="checkbox"/> 影響は中程度 ・土壌侵食のおそれあり(斜面傾斜 30° 程度)	<input type="checkbox"/> 影響は高い ・土壌侵食あり
	光環境(開空率は目安)	<input type="checkbox"/> 良好 ・隣接する立木の樹冠同士の接触がほとんどなく、非常に空いている(開空率 30%程度以上) 	<input type="checkbox"/> やや悪い ・隣接する立木の樹冠同士の接触が多少あるが、空いている(開空率 20%程度) 	<input type="checkbox"/> 悪い ・隣接する立木の樹冠同士の接触が多く、ほとんど空いていない。(開空率 10%程度) 
	評価	a	b	c
	その他(上記以外で考えられる要因等)			

下層植生の評価
<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C

下層植生に影響を与えている要因の評価	
評価 b の項目	評価 c の項目
<input type="checkbox"/> シカ等	<input type="checkbox"/> シカ等
<input type="checkbox"/> 標高	<input type="checkbox"/> 標高
<input type="checkbox"/> 土壌	<input type="checkbox"/> 土壌
<input type="checkbox"/> 光環境	<input type="checkbox"/> 光環境

整備者の提案

対策の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
--------	--

具体的な対策内容	
----------	--

※具体的な対策内容例

- シカの影響
 - ・防鹿柵の設置
 - ・植栽及び植生保護資材にて植生を保護
 - ・シカ忌避剤の散布
 - ・被害樹木のテープ巻き 等
- 標高の影響
 - ・植栽の実施 等
- 土壌の影響
 - ・簡易木製構造物（丸太 2 段積み土留）の設置
 - ・植栽の実施 等
- 光環境の影響
 - ・追加伐採の実施
 - ・植栽の実施 等

写真添付

整備前の状況写真 (年 月撮影)	整備後の状況写真 (年 月撮影)
現在の状況写真	光環境写真
下層植生に影響を与えている要因写真	下層植生に影響を与えている要因写真

主な樹高 0.3メートル以上の広葉樹の写真
